

12. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（－：回答が存在しない、\*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連  (沖縄)	◎	－	－	－
	○	スーパー（企画担当）	それ以外	・緊急事態宣言が解除され、外食等の営業短縮などが緩和されている。
	○	スーパー（販売企画）	販売量の動き	・4月と同じように新型コロナウイルスの影響で客数は減ったが、買上点数と1品単価が増えて売上は良くなっている。
	○	家電量販店（総務担当）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響は底を打ったとみられる。
	□	－	－	－
	▲	コンビニ（経営者）	来客数の動き	・来客数の減少により売上高も減少している。
	▲	コンビニ（副店長）	来客数の動き	・緊急事態宣言は解除されたが、人の動きが鈍い。個人での自粛ムードが継続している。
	▲	住宅販売会社（代表取締役）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で投資用物件について、様子見の客が増えている。
	×	商店街（代表者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスのまん延で、販売どころではなく、来客数がほとんど皆無の状態、大変危機感があるようである。下手をすると、閉店が続くのではないかとみている。
	×	百貨店（店舗企画）	販売量の動き	・新型コロナウイルス感染防止を鑑み、5月14日まで食品売場以外休業を余儀なくされ、15日からは全館再開しているが、営業時間短縮と観光客激減から、売上回復の兆しがみえない。
	×	コンビニ（経営者）	来客数の動き	・緊急事態宣言が解除され、県内の新型コロナウイルス感染者は5月1日以降0人で推移しているにもかかわらず、外出の自粛ムードは変わらない状態にあるため、来店客の動きとしては大きな変化はみられない。
	×	衣料品専門店（経営者）	それ以外	・今は新型コロナウイルスの感染予防のため休業している。
	×	衣料品専門店（経営者）	それ以外	・理由は言わずもがな新型コロナウイルスの影響である。当店は目抜き通りのすぐ近くであるが、緊急事態宣言が解除になっても状況は変わらない。通りのほとんどの店が閉まっている。
	×	乗用車販売店（経理担当）	販売量の動き	・前年600台近くあったレンタカー会社からの受注が、ほぼゼロである。
	×	その他飲食〔居酒屋〕（経営者）	それ以外	・新型コロナウイルス感染症の拡大防止とスタッフの健康を守るため、4月より全店休業にしており、解雇もしていないため、売上が全くない状態の中で資金繰りに苦慮している。緊急融資、補助金で何とか食いつないでいるが、緊急事態宣言が解除されても、開けている店に全く客が戻ってきてない。
	×	観光型ホテル（マーケティング担当）	販売量の動き	・今は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、緊急事態宣言並びに沖縄県の来県自粛要請を受け、ホテルを休館し、営業日が1日もなく、売上、客室稼働率共にゼロとなってしまっている。
	×	観光型ホテル（代表取締役）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの関係で、沖縄県は来県自粛の要請もあり、学校、ビジネスや観光客のホテル利用はほぼゼロである。
×	旅行代理店（マネージャー）	それ以外	・5月はほぼ売上がない。自粛解除にはなっているが、厳しい状態が続いている。	
×	通信会社（営業担当）	来客数の動き	・外出自粛要請期間では、営業時間短縮や業務縮小も行ったため客数が大幅に減少し、大変厳しい状況である。	
企業 動向 関連  (沖縄)	◎	－	－	－
	○	－	－	－
	□	建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・契約寸前の客が、新型コロナウイルス対策に不安を持ち、キャンセルになったという事例が続く。
	▲	窯業・土石製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・公共、民間向け出荷は共に前年比減である。新型コロナウイルス感染症の影響で、建設業への休業要請による工事延期などで出荷が遅れている。
	×	食料品製造業（総務）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響で観光関連、業務向け取引先の売上は激減しており先行きがみえない状況である。スーパー等への売上は伸びているが、落ち込み分をカバーできていない。
×	輸送業（経営企画室）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響が更に大きくなっていると感じられる。物流面でも観光業をターゲットとしている取引先への納品量が大幅に減少している状況が続いている。	

	×	会計事務所（所長）	受注量や販売量の動き	・観光業が主体である本県においては、宿泊業、運送業、物販業を中心に、新型コロナウイルスによるマイナスの波及効果が深刻である。
雇用 関連  (沖縄)	◎	—	—	—
	○	—	—	—
	□	人材派遣会社（経営者）	求人数の動き	・派遣事業における求人は、当社は特に医療関係が多いため、さほど変わらず、逆に少し増加気味で、事務系の依頼が減少しているところをカバーしている。
	▲	学校〔専門学校〕（就職担当）	求人数の動き	・新型コロナウイルス感染拡大に伴う自粛体制で採用活動が停滞しており、例年に比べ求人情報が激減している。
	▲	学校〔大学〕（就職支援担当）	周辺企業の様子	・新型コロナウイルスの影響が様々な業界に顕著に出ている。
	×	人材派遣会社（総務担当）	それ以外	・観光産業への派遣の終了等がある。
	×	求人情報誌製作会社（編集室）	求人数の動き	・求人件数が前月比78%、前年比だと40%まで大幅に減少している。新型コロナウイルスの影響が本格的に出ていなかった2月以前は、居酒屋等の求人は週40～50件程度あったが、5月は数件まで落ち込んでいる。ホテルなどの観光関連の求人もほとんどない。